

# 市政方針

【政策推進課】(Ⅱ)6039

第6回市議会定例会で、岩倉市長は令和2年度の市政方針と予算案を説明しました。

市政方針では、まちの将来にわたる持続的な発展を目指して、市民の皆さんとともに、近未来に向けて「挑戦する市政」という強い決意を表明しました。

市政運営に挑むに当たり、今年度取り組みの基本政策として2項目、重点施策としての9項目、主要施策として総合計画に基づく5つのまちづくりの目標に沿った施策を掲げました。また、新型コロナウイルス感染症について、迅速で正確な情報提供と適切な対策に努めることを述べました。

## 本

市では、生産年齢人口の減少による人手不足や地域社会の担い手不足が顕在化しており、少子高齢化への対策のほか、人生100年時代を見据え、誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会の実現に向けた対応が求められています。

私は、「warm heart!」<sup>①</sup>「かくしのこころ」をスローガンに掲げ、みんなで支え合い、みんなで助け合う、そして、ちよつとした心遣いが響きわたる「コミュニティづくり」に引き続き励んでまいります。

また、令和2年度は、苦小牧中央インターチェンジ(仮称)の供用開始や児童相談複合施設の開所など、市民の皆さんとともに、実現に向けて粘り強く努力を重ねた成果が現れる1年となります。一方では、今なお本市は多くの課題を抱えており、今後も一つ一つの解決に向けて挑戦し続けなければなりません。

今後、ものづくり産業のさらなる展開、臨海ゾーンにおけるロジステイクスの展開、臨空ゾーンにおける国際リゾートの展開という3つの成長戦略への取り組みを進め、将来も安心して生活できるまちの実現を目指します。



いぐら ひろふみ  
苦小牧市長 岩倉 博文

## 基本政策

### 1 市民によるまちづくりの推進

地域活動の促進については、町内会との対話を通じて、地域が抱える課題の解決を図るとともに、市民に対し、広く町内会活動への理解を深める取り組みを進めます。また、町内会同士の連携や交流を図る取り組みを支援します。

市民自治の推進については、企業市民や関係団体との連携を深めるとともに、まちかどミーティングをはじめとした市民と行政との対話を充実し、多くの声をまわすづくりに生かします。

男女平等参画の推進については、市民会議において、市民、団体、企業と協働するために企画した推進事業を実施するほか、DV被害者などの保護活動を行う民間シェルターの支援を継続し、男女平等参画

### 2 健全な行政運営の推進

社会の実現に向けた取り組みを進めます。

行政改革については、現行の「行政改革プラン—NEXT STAGE—」における5年間の取り組みを検証します。

4月からは、新たな計画となる「苦小牧市行政創革プラン」をスタートさせます。行政費用の抑制と市民サービスの進化へのチャレンジを継続しつつ、今後は、時代にマッチした行政のイノベーションが重要との認識の下、行政改革の考え方を一新し、発想の転換による創造改革を推進します。

また、「財政基盤安定化計画 Second Stage」に基づき、財政基盤の強化を進め、健全な財政運営に努めます。

## 重点施策

### 1 持続可能なまちに向けた

#### 都市機能の強化

#### ▽ごみの減量とリサイクルの推進

まちぐるみの取り組みである大作戦シリーズとして、ゼロごみ大作戦ステージ5を実施します。

Refuse (もらわない)、Reduce (減らす)、Reuse (繰り返し使う)、Recycle (再生利用)の4Rの推進により、053Cityの裾野を広げます。

生ごみの減量に積極的な市民や団体にインセンティブを付与するほか、ボランティア清掃で回収されたごみを再資源化につなげる取り組みを推進します。

さらに、海洋プラスチックごみの問題については、関係機関と連携し、海岸清掃やセミナーを実施します。

造成中の沼ノ端第2埋立処分場は、秋ごろの供用開始を目指すほか、単独稼働となった沼ノ端クリーンセンターの安定運営に努めるなど、衛生的な市民生活の実現

#### ▽防災体制の充実

各種計画の見直しを進め、市民の防災意識の向上を図り、地域防災力を強化することで、さまざまな災害への対応力をさらに高めます。

また、防災行政無線のデジタル化に合わせて、屋外スピーカーの設置範囲拡大を図り、災害発生時などにおける市民の的確な避難行動につなげます。

#### ▽まちなかの活性化

CAP(まちなか再生総合プロジェクト)プログラムパート4をスタートさせ、まちづくりに携わる団体や子どもたちなど、多くの意見を取り入れた事業を展開し、まちなかの新たな誇りや愛着の醸成を図り、日常的なにぎわいの創出に取り組みます。

旧サンプラザビルの対応については、公